

平成25年 表彰選手一覧表

受賞名	受賞選手	府県	登録番号	受賞理由	受賞歴
最優秀選手賞	金子貴志 (初受賞)	愛知県	12972	<p>年間における総取得賞金額、S級における平均競走得点、勝率、連対率及び優勝回数、更にGP及びG I の優勝者等について総合審査し、頭書の選手に決定した。</p> <p>総取得賞金額 189,569,722 円 (第1位)</p> <p>平均競走得点 114.22 点 (第13位)</p> <p>勝率 32.00 % (第20位)</p> <p>連対率 50.66 % (第11位)</p> <p>優勝回数 6 回 (第5位)</p>	<p>H18年国際賞</p> <p>H17年国際賞</p> <p>H14年国際賞</p> <p>H13年国際賞</p>
優秀選手賞	深谷知広 (2回目)	愛知県	14534	<p>年間における総取得賞金額、S級における平均競走得点、勝率、連対率及び優勝回数、更にGP及びG I の優勝者等について総合審査し、頭書の選手に決定した。</p> <p>総取得賞金額 129,186,500 円 (第2位)</p> <p>平均競走得点 117.86 点 (第3位)</p> <p>勝率 45.34 % (第4位)</p> <p>連対率 67.44 % (第2位)</p> <p>優勝回数 1 回 (第77位)</p>	<p>H24年特別敢闘選手賞</p> <p>H23年優秀選手賞</p> <p>H23年特別賞</p> <p>H22年優秀新人選手賞</p>

平成25年 表彰選手一覧表

受賞名	受賞選手	府県	登録番号	受賞理由	受賞歴
ガールズ 最優秀選手賞	石井寛子 (初受賞)	東京都	14963	年間における総取得賞金額、競走における平均競走得点、勝率、連対率及び優勝回数等の成績について総合審査した結果、頭書の選手に決定した。 総取得賞金額 10,464,000 円 (第3位) 平均競走得点 57.26 点 (第1位) 勝率 89.47 % (第1位) 連対率 92.10 % (第2位) 優勝回数 12 回 (第1位)	
ガールズ 優秀選手賞	中村由香里 (2回目)	東京都	14902	年間における総取得賞金額、競走における平均競走得点、勝率、連対率及び優勝回数等の成績について総合審査した結果、頭書の選手に決定した。 総取得賞金額 19,489,000 円 (第1位) 平均競走得点 56.56 点 (第3位) 勝率 70.14 % (第3位) 連対率 85.07 % (第3位) 優勝回数 12 回 (第1位)	H24年優秀選手賞
	加瀬加奈子 (初受賞)	新潟県	14905	年間における総取得賞金額、競走における平均競走得点、勝率、連対率及び優勝回数等の成績について総合審査した結果、頭書の選手に決定した。 総取得賞金額 12,860,000 円 (第2位) 平均競走得点 57.03 点 (第2位) 勝率 76.66 % (第2位) 連対率 96.66 % (第1位) 優勝回数 12 回 (第1位)	H24年最優秀選手賞

平成25年 表彰選手一覧表

受賞名	受賞選手	府県	登録番号	受賞理由	受賞歴
優秀新人選手賞	竹内雄作 (第99回生)	岐阜県	14752	<p>選手として初出走する月から3年を超えない卒業期の者であって、年間における総取得賞金額及び平均競走得点について総合審査し、頭書の選手に決定した。(S級及びA級での成績) ただし、平成25年については、第99回生～第101回生が対象である。</p> <p>総取得賞金額 24,424,500 円 (第1位) 平均競走得点 106.83 点 (第2位) (参考) 勝率 34.37 % 連対率 44.79 % 優勝回数 4 回</p> <p>※順位は第99回生～第101回生175名中の順位である。</p>	
特別敢闘選手賞	後閑信一 (3回目)	東京都	12172	<p>平成25年の1年間に実施されたGP及びG I の決勝競走に出走した選手の中から審議した結果、オールスター競輪における最年長G I 優勝を達成し、お客様の記憶に強く残るような敢闘精神溢れる競走を評価し、頭書の選手に決定した。</p> <p>グランプリ 第8位 オールスター競輪 第1位 総取得賞金額 69,331,300 円 (第9位) 平均競走得点 110.63 点 (第42位) 勝率 24.35 % (第62位) 連対率 37.17 % (第88位) 優勝回数 4 回 (第12位)</p>	<p>H17年特別敢闘選手賞 H8年特別敢闘選手賞</p>

平成25年 表彰選手一覧表

受賞名	受賞選手	府県	登録番号	受賞理由	受賞歴
特別功労賞	田前義守	三重県	11814	日本競輪選手会を通じて同支部より対象となるべき社会貢献活動を募り、応募のあった5件について活動内容、活動頻度、社会波及効果等を総合審査した。その結果、平成10年から15年という長年に渡って車椅子の寄贈を継続的に行っていることから頭書の選手を、「表彰選手選考要領」に基づき、特別功労賞選手として決定した。	